

問1 答え③ 交通信号工事施工ハンドブックP101参照

車の停止回数が少なくなり、安定した交通流が確保できる。

問2 答え③ 交通信号工事設計ハンドブックP4参照

道路交通法第一条「この法律は、道路における危険を防止し、その他交通の安全と円滑を図り、及び道路の交通に起因する障害の防止に資することを目的とする。」

問3 答え④ 交通信号工事設計ハンドブック資料1-1参照

道路交通法第二条第一項十四「信号機 電気により操作され、かつ、道路の交通に関し、灯火により交通整理等のための信号を表示する装置をいう。」

問4 答え④ 交通信号工事設計ハンドブック資料1-1参照

道路交通法第七条「道路を通行する歩行者又は車両等は、信号機の表示する信号又は警察官等の手信号等に従わなければならない。」

問5 答え① 交通信号工事施工ハンドブックP20参照

地形及び地質などを考慮した転倒防止及び危険箇所への立入禁止措置を実施する。

問6 答え① 交通信号工事施工ハンドブックP21参照

1よりの間で素線数の10%以上の素線が切断したものを使用してはならない。

問7 答え④ 交通信号工事安全必携P39参照

跨らない、天板に座らない、天板に乗らない。

問8 答え⑤ 交通信号工事安全必携P41参照

バケットを降りてから取り外す。

問9 答え② 交通信号工事施工ハンドブックP81参照

問10 答え④ 交通信号工事安全必携P78参照

時刻は義務付けられていない。

問11 答え① 交通信号工事安全必携P57参照

道路交通法施行令第22条

積載物の長さ、幅又は高さは、それぞれ次に掲げる長さ、幅又は高さを超えないこと。

イ 長さ 自動車の長さにその長さの10分の1の長さを加えたもの。

問12 答え① 交通信号工事施工ハンドブックP41参照

コンクリートの温度が35℃を超えると強度不足となるため、セメント以外の材料を冷却すること。

問 1 3 答え① 交通信号工事施工ハンドブック P 3 0 参照

問 1 4 答え④ 交通信号工事施工ハンドブック P 8 4 参照
発注者、受注者の他、ライフライン、警察、消防など

問 1 5 答え② 交通信号工事施工ハンドブック P 8 5 参照

問 1 6 答え④ 交通信号工事施工ハンドブック P 8 6 参照
必要最小限の期間及び時間

問 1 7 答え③ 交通信号工事施工ハンドブック P 9 8 参照
工程の見直しや増員は全体の進捗状況を把握して検討する。

問 1 8 答え① 交通信号工事施工ハンドブック P 9 9 参照
当該工事従事者以外の職員立会いによる社内検査

問 1 9 答え② 交通信号工事安全必携 P 3 9 参照
両手で縦さんをしっかり持つ。

問 2 0 答え⑤ 交通信号工事安全必携 P 9 6 参照
作業床の高さが 1 0 m 以上の高所作業車は技能講習が必要。

問 2 1 答え⑤ 交通信号工事施工ハンドブック P 1 0 6 参照
直流方式の場合の指令信号は 4 8 V の極性反転信号である。

問 2 2 答え⑤ 交通信号施設保守点検ハンドブック P 6 2 参照

問 2 3 答え③ 交通信号工事施工ハンドブック P 6 3 参照
突き当たるまで差し込む。

問 2 4 答え⑤ 交通信号施設保守点検ハンドブック P 6 9 参照
サイクル及びスプリットを生成。

問 2 5 設問不備（五肢択一式のところ、正答が 4 肢存在）のため、全受検者を正解として扱う。

「正しいものはどれか。」という設問に対し、

選択肢①～④：内容が正しい

選択肢⑤：内容が誤っている

※交通信号工事設計ハンドブック資料 2－5 参照

スクランブル方式及び歩行者専用現示方式の信号交差点においては、
「ピヨ」→「ピヨピヨ」→「カッコー」→「カカッコー」を順次出力する
方式により設置する。